

■ サポート言語

33のランタイム言語を用意

InstallShield 11は、作成するインストーラーに33のランタイム言語を用意しています。Professional版は、1つのインストーラーで英語の他に、33ヶ国語から任意の1ヶ国語を選択して含めることができます。(英語版は、33ヶ国語から任意の1ヶ国語のみとなります。) Premier版は、1つのインストーラーで最大33ヶ国語に対応させることができます。

シングルバイトサポート

英語、バスク語[®]、ブルガリア語、カタローニヤ語[®]、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、フィンランド語、フランス語(カナダ)、フランス語(フランス)、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、イタリア語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語(ブラジル)、ポルトガル語(ポルトガル)、ルーマニア語、セルビア語[®]、スロバキア語、スロベニア語、スペイン語、スウェーデン語

ダブルバイトサポート

日本語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、インドネシア語[®]、韓国語、ロシア語、タイ語[®]、トルコ語

※はWindowsインストレーションのみ

■ システム要件

Windowsユーザ:

OS	Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003
権限	システム上での管理者権限
Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 5.01またはそれ以降 (IE 5.5以降推奨)
コンピュータ本体	Pentium IIIクラスのPC (500 MHz以上推奨)
メモリ	256 MB以上のRAM (512 MB推奨)
ハードディスク	500 MBのディスクスペース
ディスプレイ	XGA (画面解像度1024 x 768) 以上

Linux、UNIX、Mac、OS/400ユーザ:

コンピュータ本体	400 MHzのPC
メモリ	128 MBのRAM
ハードディスク	150 MBのディスクスペース
サポート可能なプラットフォーム	AIX (Premier Edition)、Generic UNIX、HP-UX、Linux、Mac OS X、OS/400 (Premier Edition)、Solaris Universal IDEには、JRE/JDKバージョン1.4.2またはそれ以降 Universal インストーラーランタイムには、JREバージョン1.2.2またはそれ以降

■ プラットフォームサポート

OSとプラットフォーム

- ・Windows (Win XP、2000、2003、9x、Me) x86またはItanium
- ・AIX (v5.1またはそれ以降) 32または64 bit
- ・HP UX (v 10.xまたはそれ以降) ItaniumまたはPARISC
- ・LINUX (Red Hat、Suse、Mandrake、Calderaなどを含む) x86、Itanium、AMD64
- ・Mac (v10.0またはそれ以降)
- ・OS/400 (v5R1 またはそれ以降)
- ・SOLARIS (2.6、7-10)SPARC、x86
- ・Generic UNIX PPKを介したUNIXプラットフォーム

Java仮想マシンサポート

- ・ Sun 1.2.2、1.3.x、1.4.x、1.5.x
- ・ IBM 1.3.x、1.4.x
- ・ HP 1.2.2、1.3.x、1.4.x
- ・ Apple 1.2.2、1.3.x、1.4.x

Windowsインストーラー作成用(従来のDevStudioの後継部分)は日本語画面で、ユニバーサルインストーラー作成用(Multiplatform製品の後継部分)は英語画面(ダブルバイト文字は入力可能)となっております。また、日本語化されているWindowsインストーラー作成部分のみをサポート対象とさせていただきます。

macrovision

InstallShield, a Macrovision Company

Macrovision社が提供するInstallShield製品は、これまで数々の輝かしい賞を受賞してきております。



※ Networldは株式会社ネットワークの登録商標です。※ InstallShield、UpdateService、InstallShield Activation Serviceは米国Macrovision Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※ Microsoft、Windows、Outlook、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※ その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。※ Windows XP/2000では、管理者(Administrator)権限を持つ1ユーザーでのみ使用できます。※ 本製品の内容・仕様は予告なく変更する場合があります。



株式会社 ネットワールド

製品に関するお問い合わせ

TEL:03-5210-5100 FAX:03-5210-3912
E-mail: is-info@networld.co.jp

URL <http://www.networld.co.jp/>

本社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-4
オリックス神保町ビル
TEL:03-5210-5031,5020
FAX:03-5210-5033
西日本事業所
〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3
住友生命御堂筋ビル
TEL:06-6367-5631
FAX:06-6367-5633
名古屋営業所
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-23-3
第2アスタービル
TEL:052-588-7611
FAX:052-588-7610

インストーラー開発の業界標準

InstallShield® 11

MSI 3.1、Oracle Database、IIS 6、64bitなどの最新テクノロジーから
Web経由のアップデート通知、アクティベーションまでサポート

InstallShield® 11

Benefits

さらに進化した 最新テクノロジーサポート

InstallShield11は、MicrosoftのMSI 3.1、IIS 6.0、DIFx 1.1、そしてDirectX、Crystal Reports、WMIといったサードパーティをサポート。これらの最新テクノロジーを簡単にプロジェクトに追加することができます。

最先端の業界標準に対応

InstallShield11では、Oracle Database サーバへの接続を提供するインストーラーも作成可能。Visual Studio .NETのIDEに完全に統合されるため、Visual Studio インターフェース内でインストーラーを作成できます。さらにInstallScriptでは、64bitファイルのインストールをはじめとする22の機能が強化されました。

市場投入力の強化

InstallShield11では新たに、ユーザがソフト購入前に最新製品の全機能を体験できる評価版を利用し、その後購入を決定すれば即座に製品版にアクティベートされる「Try & Buy 機能」が登場。これによってソフトウェアの不正コピーが削減され、ソフトウェアベンダーの資産が堅牢に保護されるようになりました。

最新製品情報を通知する

「Update Service Starter Edition」

製品の最新アップデートやバッチ、メッセージを通知する「Update Service Starter Edition」を、無償で組み込むことが可能。Macrovision社のホスティングサービスを利用し、コーディングは不要。Premier版では、アップデートのダウンロードも行なうことができます。

効率的なプロジェクト作成

インストレーションプロセスをシームレスにガイドする「プロジェクトアシスタント」により、初心者にはプロジェクト作成期間の大幅短縮、上級者は効率的なプロジェクト作成を実現できます。また「ビジュアルダイアログエディタ」では、既存ダイアログの変更や新規ダイアログの作成が、ひとつのインターフェースで実現。必要なダイアログを選択し、変更後、インストレーションシーケンスにダイアログを挿入。ダイアログはプロジェクト間でインポートやエクスポートができるため、プロジェクト間の効率的な共同開発を可能にします。



さらに高まる柔軟性

インストーラー作成における主要ステップのアウトライン化、各ステップ内での共通タスク独立ビュー表示、そしてドラッグアンドドロップによる効率的なセットアップ作成などを可能にする「直感的なIDE」。インストール作業におけるあらゆる要素を仮想的に編集し、ビルド作業をコマンドラインツールにより自動化する「タイムセービング・オートメーションツール」。そして、Palm OS デバイス、Windows Mobile™ PocketPC、Windows Mobile™ Smartphoneなどの最新モバイルデバイスのインストレーション完全対応と、InstallShieldならではの柔軟性をより多面的に追求しました。

インストールの概念を超えた。進化形デファクトスタンダード、InstallShield 11。

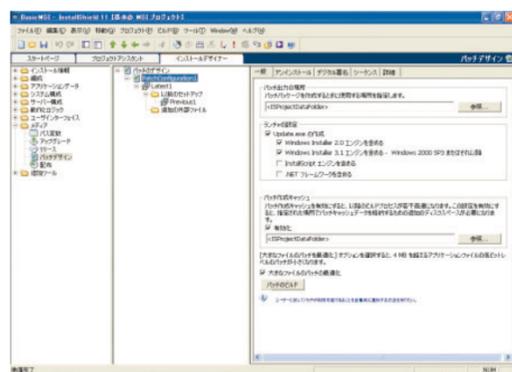
インストールツールという枠にとらわれることなく、市場への柔軟性と開発環境の効率性を研鑽しつづけてきたInstallShield。進化するデファクトスタンダードに、技術力と競争力がさらに強化された最新版が登場しました。

Windowsインストール開発

省力性と信頼性を両立した開発力と市場に対する積極的な浸透力がさらに向上

NEW! MSI 3.1 サポート

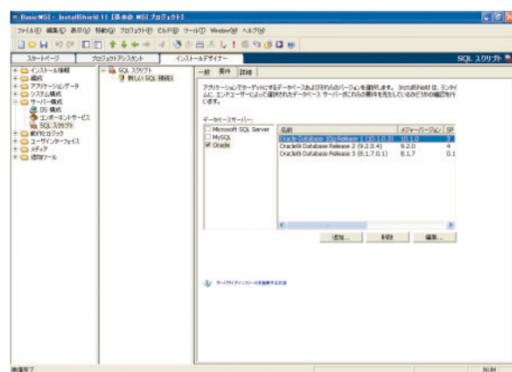
パッチ配布の実行を容易にするMicrosoft MSI 3.1をサポート。Minor Update Target RTMとOptimized Install Mode、2つの新たなパッチ関連プロパティにも対応しています。



●MSI 3.1サポート

NEW&EXCLUSIVE! Oracle Database サポート

Oracle Database サーバへの容易な接続や、インストールの一部としてSQLスクリプトの実行を実現。ターゲットのデータベースサーバを問わず、SQLスクリプトビュー内でのSQLスクリプトの設定ができるようになりました。これによって、あらゆるデータベースサーバへのインストールが可能なSQLスクリプトによるセットアップ作成や、特定ベンダーのデータベースサーバでのみ起動するSQLスクリプトの作成などが可能になります。



●Oracleデータベースサポート

NEW! IIS 6サポート

InstallShield 11はIIS 6のサポートによって、アプリケーションプール、Webサービス拡張、IIS 6プロパティのサポートなどを実現。最高のWebサービス配布ソリューションとなりました。

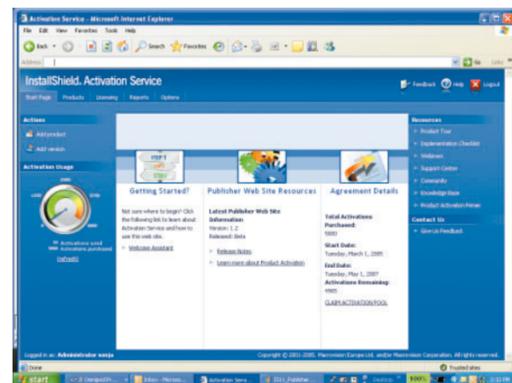
ENHANCED! InstallScript 64bitサポート

MSIインストールに加え、InstallScriptインストールにおいても64bitファイルのインストールや登録が可能になりました。64bitシステムフォルダーと64bitレジストリとの連動も完全にサポート。IntelとAMD64bitプラットフォームの双方に対応します。

NEW! Try&Buy機能

見込みユーザが最新の製品の全機能が使用できる評価版を利用後、購入を決定すればInstallShield Activation Serviceに完全に統合された機能によって即座に製品版にアクティベート。ソフトウェアの不正利用防止や資産保護、収益拡大などが期待できます。InstallShield 11にInstallShield Activation Serviceを連動させれば、最小限の管理と開発努力で素早く簡単に導入できるエンド・ツー・エンドソリューションが提供されます。

*MacrovisionのInstallShield Activation Serviceを利用する場合、別途ASP利用料金が必要です。



●Try&Buy機能

NEW! DIFx 1.1 サポート

デバイスドライバウィザードはDriver Install Frameworks for Applications (DIFx) 1.1をサポート。ローカライズ済みのインストールランタイムダイアログをインストーラーに組み込むことが可能になるほか、64bitデバイスドライバのインストールを実現。MSIやInstallScript MSIプロジェクトを利用して、デバイスドライバを追加するプロセスを簡素化します。

ENHANCED! IISユーザインターフェース

IIS 6に関連するプロパティの設定をIISビューを経由して実行することが可能に。より親しみやすいインターフェースとなりました。

ENHANCED! オブジェクト&マージモジュール

新しいオブジェクトとマージモジュールを再配布可能ファイルギャラリーに追加。DirectX、Crystal Reports、WMIといった人気の高いテクノロジーをプロジェクトに簡単に追加することができます。

EXCLUSIVE! Update Service Starter Edition

アプリケーションにアップデートマネージャー機能を組み込むと、ユーザへ自動的に最新のリリース製品が通知されます。アップデートマネージャーでは、コーディングの必要はありません。また、Premier版のUpdate Service Starter Edition Plusでは、アップデートのダウンロードも行うことができます。



●Update Service Starter Edition

クロスプラットフォームインストール開発

複数プロジェクトや大規模プロジェクトにも全プラットフォーム対応で信頼ある開発環境を提供
クロスプラットフォームインストール開発部分では下記の新機能と拡張機能が加わりました。

NEW! RPMサポート (Premier版のみ)

NEW! Import&Exportダイアログ

NEW! Condense Installation (Premier版のみ)

NEW! ビルドオートメーションレイヤー

XMLファイル変更ビュー

ターゲットマシン上でXMLファイルを簡単に編集できるインストーラーが作成可能。開発期間の大幅な短縮を実現します。製品の設定や標準設定ファイルを保存するXMLファイルの編集を、カスタムアクションを作成せずとも行なうことができます。

.NET SupportとVisual Studio .NET統合

Access、DirectX、MDAC、MSDEをはじめとする70以上のサードパーティテクノロジー利用、他のプロジェクトで再利用可能なマージモジュールを作成できる「マージモジュールテクノロジー」、ハードウェア/ソフトウェアのデバイスドライバのインストールが数分で作成できる「Windowsデバイスドライバウィザード」、Webサービスを展開するプロジェクトの作成や既存プロジェクトにWebサービスを追加することができる「IIS Webサービスサポート」「SQLサーバサポート」など、さまざまな機能を搭載しています。

Microsoft SQL ServerとMySQLサポート

SQL ServerとMySQLの全機能の設定、インストーラーの一部としての起動、SQL ServerとMySQLデータベースサーバに関連する既存バージョンの要件編集などが行なえます。

ローカルリポジトリ (共通) & ネットワークリポジトリ (Premier版のみ)

共有エレメントのリポジトリをローカルリポジトリはローカルマシン上に、ネットワークリポジトリはネットワーク上に作成。新しいセットアップの素早い市場投入と、プロジェクト間での一貫性を実現します。共有エレメントを複数のプロジェクト間でシェア、再利用することができるので、開発時に発生する同じ作業のくり返しを省くことが可能です。

ENHANCED! "JVM Not Found" メッセージ

ENHANCED! Assemblyの強化 (Premier版のみ)

ENHANCED! Dynamic Suite (Premier版のみ)

コラボレーションデザイン&アセンブリ (Premier版のみ)

ご注意) クロスプラットフォームインストーラー開発画面は英語表記 (ダブルバイトは入力可能) となっております。